

電気試験所 桜井健二郎  
 海洋開発のための計測標準技術  
 米国基準局 R.W.ベッティ



今後 この部会の活動は隔年程度の日米合同会議の開催その他で活発化してくるものと考えられるが 協力分野の推進にあたっては 大学等学術機関 民間企業からの支援や連けが必要となるであろう。米国においてもすでに アドバイザーとか顧問のようなかたちで学術機関 民間の人々が関与している。MECのうちに海洋地質などの部会の新設が ほぼ 確定的となった現在 当部会(MMP)の仕事の一部はこれら他部会との間で調整を要するものもでてくると思われるが いずれにしても 鉱物資源に関する部会 海洋地質に関するもの 海底地形に関するものなどは 相互有機的に 運営されることが望まれる。

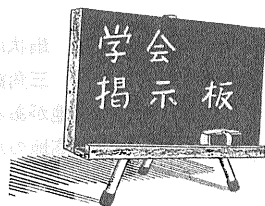
終わりにあたって当部会の事務局として多大の労をとられた資源技術試験所 見学・視察に際し便宜供与を惜しまれなかった 鉱研試験工業KK 日本国土開発KK 東大海洋研究所那須所長 三井三池鉱業所 東邦金属KK 日立建設機械製造KKの関係各位に対し厚く謝意を表する。

(筆者らは石油・非金属・応用地球物理・核原料資源の各課長)

参 考 資 料

1. 科学技術庁振興局：天然資源の開発利用に関する日米会議について 昭和44年6月
2. 科学技術庁：日米天然資源会議 海洋工学委員会について 昭和45年3月

3. 米国UJNR MEC第1回合同会議議事録 1970 (資源技術試験所仮訳)
4. 日本側MMP：海底鉱物資源専門部会 第1回日米合同会議経過概要 昭和45年4月
5. 科学技術庁振興局国際課：「天然資源の開発利用に関する日米会議」日本側専門部会員名簿 昭和45年1月
6. 科学技術庁：日米天然資源会議 海洋工学委員会 第1回日米合同会議の開催について 昭和45年4月
7. U. N: Mineral Resources of The Sea E/4630 1969
8. 坊城俊厚：米国における海洋地質調査についての1資料 地質ニュース 第185 187 189号 1970
9. 石倉秀次：日米両国の海洋資源開発における海洋工学の役割 海洋工学日米合同セミナー資料 1970
10. P. D. Snively: Marine Geology Program of the U. S. Geological Survey (Geological Survey Research 1969 U. S. G. S)
11. D. C. Bates: The Arctic Coast of Alaska Today and in the Year 2000 UJNR Seminar 1970
12. F. F. Wang: Technological Gap in Exploration and Exploitation of Sub-sea Mineral Resources UJNR Seminar 1970
13. 岡野武雄：大洋における含金属団地について 日米合同セミナー資料 1970
14. A. Kaufman: A Study of The Economics of Ocean Mining UJNR Seminar 1970
15. 山下博通：掘込港湾の建設技術 日米合同セミナー 1970
16. C. C. Bates: Automatic Monitoring Station for the Marine Environment UJNR Seminar 1970
17. A. Ferrar: Shipboard Computer-Data Acquisition Systems UJNR Seminar 1970
18. 桜井健二郎：先行的海洋電子技術 日米合同セミナー 1970
19. R. W. Beatty: Measurement Standards for Marine Development UJNR Seminar 1970



・日本地下水学会

1. 昭和45年11月13日(金)～14日(土)
2. 日本地下水学会 昭和45年度秋季講演会および見学会
3. 福岡市渡辺通り2丁目 電気ビル本館12階

4. 日本地下水学会・九州鑿井業協会(共催)
5. 川崎市久本135 地質調査所水資源課内 日本地下水学会

・IMA-IAGOD Meetings'70

1. 1970年8月28日(金)～9月2日(水) IMA-IAGOD Meetings '70 (国際鉱物学連合第7回総会および国際鉱床学連合 東京・京都会議)
2. 東京会場(8月28 29日) 経団連会館 千代田区大手町 登録は8月27日より同会場で開始します 京都会場(8月31日～9月2日)

国立京都国際会議場 京都市左京区宝ヶ池

3. 日本学術会議 国際鉱物学連合 国際鉱床学連合(共催) 日本鉱物学会 日本岩石鉱物鉱床学会 日本鉱山地質学会 日本鉱業会
4. 台東区上野公園内 日本学術会議事務局調査課  
Tel (03) 821-3751  
新宿区河田町8地質調査所内 IMA-IAGOD Meetings '70 幹事事務局 (Tel (03) 341-7131 内線274 小野寺)

・日本地質学会

1. 昭和45年10月2日(金)～4日(日)
2. 日本地質学会第77年総会ならびに学術大会
3. 静岡大学理学部教育学部(静岡市大谷836) 静岡県民会館(静岡市大手町)
4. 日本地質学会
5. 日本地質学会事務局(東京都文京区東京大学理学部地質学教室内) 電話(03)814-0549

[注] 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者  
 5. 連絡先(掲載順位は原稿到着順)